ポルノグラフィー、自慰 その他の性的罪

見よ、私が発見したのはただ一つ、神は人を正しく造られたということだけだ。しかし、人は多くの策略を巡らした。（伝道の書 7:29）

はじめにの

質問：何歳から子供に性的な罪について教え始めるべきでしょうか?
答え：愚かな行動を取り始めたらすぐにです。18 歳や 13 歳では遅すぎます…あまりにも遅すぎます。大人が犯す性的な罪（実際にはすべての罪）は、子供の頃に教えられ、正され、しつけられなかったものです。もしあなたが子供に性について教えなければ、何か、あるいは誰かが教えるでしょう。ポルノグラフィーがそうするでしょう。そしてあなたはそれを望まないでしょう。絶対に望まないのです!

子供の心には愚かさが宿っている…箴言 22 章 15 節

性的な罪は愚かな行為である。愚かさは悪である。悪の根源は金銭欲である。したがって、性的な罪とあらゆる愚かさの根源もまた、金銭欲である。

金銭を愛することは、あらゆる悪の根源である。（テモテへの手紙第一 6:10）

すべての人は罪を犯し、神の栄光に達することができない。（ローマ 3:23）

律法全体を守っても、一点でつまずく者は、すべてにおいて罪を犯したことになる。ヤコブ 2:10

人間の目には、子供はまだ自慰、姦淫、不倫、売春などの性的罪を犯していないように見える。しかし、神の目には、子供はすでに愚かな行いをしているので罪を犯していることになる。年齢に関係なく、人が神の律法の一点でつまずけば、すでにすべてにおいて罪を犯したことになる。だからこそ、子供を私たちの主であり救い主であるイエス・キリスト、罪のない神の子に紹介するのに早すぎるということはないのだ。イエスはすべての点で誘惑を受けたが（性的罪も含む）、罪を犯さなかった（ヘブライ 4:15）。イエスは史上最も偉大な方である。

見よ、子どもは主からの賜物であり、胎の実りは主の報いである。詩篇 127:3

むちを惜しむ者は息子を憎む者である。しかし、息子を愛する者は、早くから彼を懲らしめる。箴言 13:24

主を畏れることは堅固な信頼であり、その子らは避難所を得る。箴言 14:26

希望があるうちに息子を懲らしめよ。彼の泣き声に心を痛めてはならない。箴言 19:18

子どもをその行くべき道に教えよ。そうすれば、年老いてもそこから離れない。子どもの心には愚かさが結びついている。しかし、懲らしめのむちはそれを彼から遠ざける。箴言

22:6,15

子どもを懲らしめることを控えてはならない。むちで打っても、彼は死なない。むちで打てば、彼の魂は地獄から救い出される。箴言 23:13-14

鞭と叱責は知恵を与える。しかし、放任された子は母に恥をかかせる。息子を懲らしめよ。そうすれば、彼はあなたに安息を与え、あなたの魂に喜びを与えるであろう。箴言 29:15,17

あなたの子らは皆、主によって教えられ、あなたの子らの平和は大きいであろう。イザヤ書 54:13

息子を懲らしめ、彼に労働をさせよ。さもないと、彼の淫らな行いはあなたにとってつまずきとなるであろう。シラ書 30:13

用語の定義

ポルノグラフィー - 性器や性行為の露骨な描写や表示を含む印刷物または視覚資料で、美的または感情的な感情ではなく、性的興奮を刺激することを目的とする
自慰 - 性的な快楽のために手で性器を刺激すること
覗き見または心の姦通 - 他人が裸であったり性行為に従事しているのを見て性的快楽を得る行為
姦淫 - 結婚していない人同士の性交
姦通 - 結婚している人と配偶者ではない人との間の自発的な性交
売春 - 金銭と引き換えに誰かと性行為を行う行為または職業 売春
斡旋 - 乱交、売春婦との交際など、性的に放蕩な行為
情欲 - 強い性的欲求、情欲
放蕩 - 肉体的快楽、特に性的快楽への極端な耽溺。性行為、薬物、アルコールなどを含む行為で、しばしば不道徳とみなさ
れる性欲を刺激する性質
淫らさ - 不道徳またはわいせつ。下品な性的性格または行動
乱交 - 多くの性的パートナーを持つこと、または多くの性的パートナーが関与すること。1人の性的パートナーまたは少数の性的パートナーに限定されない
同性愛 (LGBTQIA+) - 同性または同性のメンバー間の性的魅力、恋愛感情、または性的行動近親相姦 -
結婚するには近すぎる関係にあると分類される人々の間の性的関係。親、子供、兄弟姉妹、または孫と性交する犯罪強姦 -
同意なしに人に対して行われる性交またはその他の形態の性的侵入
を伴う性的暴行の一種 集団レイプ - 複数の人による 1 人の連続強姦。パートナー
の変更を伴う性的乱交
獣姦 -人と動物の間の性交
肛門性交とオーラルセックス
動物性愛 - 人間が非人間動物に性的魅力を感じること。これには、動物に関する性的空想を抱くことや、動物との実際の性的接触を求めることが含まれる場合がある。

グループセックス - 複数のパートナーと同時に性行為を行うこと。例：スリーサム
乱交 - 過度の飲酒と無差別な性行為を特徴とする乱痴気騒ぎ
スウィンギング - グループセックス、またはグループ内での性パートナーの交換を行うこと。特に習慣的に行う場合
露出症 - 性器やその他の親密な身体部位を露出させたり、公共の場で性的な行動をとったりする強迫観念 フェティシズム
- 特定の対象物や活動、または性器以外の身体部位に強い満足感を感じる性行動の一形態
摩擦症 - 性的快感を得たりオーガズムに達したりするために、相手の同意なしに性的な方法で自分の性器を他人に触ったり擦り付けたりする行為
マゾヒズム - 自分自身の痛みや屈辱から快感、特に性的満足感を得る傾向
サディズム - 他人に痛み、苦しみ、または屈辱を与えることから快感、特に性的満足感を得る傾向

聖句

幸いなのは、自分の手で悪事を働かず、神に対して悪事を企てなかった宦官である。彼には信仰という特別な賜物が与えられ、主の神殿において、彼の心に最も喜ばれる相続地が与えられるからである。ソロモンの知恵 3:14

主の目は至る所にあり、悪と善を見守っておられる。箴言 15:3

昔の人々が「姦淫をしてはならない」と言ったのを、あなたがたは聞いている。しかし、わたしはあなたがたに言う。女を見て情欲を抱く者は、すでに心の中で姦淫を犯したのである。もしあなたの右の目があなたをつまずかせるなら、それをえぐり出して捨てなさい。体の一部が滅びても、全身が地獄に投げ込まれるよりは、あなたにとって益となるからである。もしあなたの右手があなたをつまずかせるなら、それを切り落として捨てなさい。体の一部が滅びる方が、体全体が地獄に投げ込まれるよりは、あなたにとって益となるからです。マタイによる福音書 5:27-30 実

を結ばない闇の行いに加わってはなりません。むしろ、それらを戒めなさい。彼らがひそかに行っていることは、口にするのも恥ずべきことだからです。しかし、戒められることはすべて光によって明らかにされます。明らかにするものはすべて光だからです。
エフェソの信徒への手紙 5:11-13

それゆえ、地上のあなたがたの肢体、すなわち淫行、不潔、情欲、悪しき欲望、貪欲（これは偶像崇拝である）を滅ぼしなさい。これらのことのために、神の怒りが不従順の子らに下るのです。コロサイ人への手紙 3:5-6

憐れみと真実によって不義は清められ、主を畏れることによって人は悪から離れる。箴言 16:6

義は国を高めるが、罪は民の恥辱である。箴言 14:34

姦淫をしてはならない。出エジプト記 20:14

女と寝るように男と寝てはならない。それは忌まわしいことである。また、獣と寝て身を汚してはならない。女も獣の前に立って寝てはならない。それは混乱である。レビ記 18:22-23

このゆえに、神は彼らを卑しい情欲に任せられた。女たちは自然な交わりを不自然なものに変え、男たちもまた、女との自然な交わりを捨てて、互いに情欲に燃え、男同士でみだらな行いをし、その誤りの当然の報いを身に受けたのである。ローマ人への手紙 1:26-27

知らないのですか。不正を行う者は神の国を受け継ぐことができません。だまされてはいけません。淫行を行う者、偶像礼拝者、姦淫を行う者、男色を行う者、同性愛者、盗人、貪欲な者、酒に酔う者、人をそしる者、強奪する者は、神の国を受け継ぐことができません。コリント人への手紙第一 6:9-10

淫行を避けなさい。人が犯す罪はすべて体の外にあるものですが、淫行を行う者は自分の体に対して罪を犯すのです。あなたがたの体は、あなたがたのうちに宿っている聖霊の宮であり、その聖霊は神から与えられたものであり、あなたがたは自分のものではないことを知らないのですか。あなたがたは代価を払って買い取られたのですから、あなたがたの体と霊において神をあがめなさい。これらは神のものであるからです。コリント人への手紙第一 6:18-20

悪人の道に入ってはならず、悪人の道に進んではならない。それを避け、それを通り過ぎず、そこから背を向け、通り過ぎよ。彼らは悪事を働かなければ眠ることができず、誰かを倒さなければ眠りを奪われる。彼らは悪のパンを食べ、暴力のぶどう酒を飲むからである。箴言 4:14-17

レビ記 18
1 主はモーセに言われた。
「イスラエルの子らに告げて言いなさい。『わたしはあなたたちの神、主である。3
あなたたちが住んでいたエジプトの地の行いをしてはならない。わたしがあなたたちを連れて行くカナンの地の行いをしてはならない。また、その地の掟に従って歩んではならない。4
あなたたちはわたしの定めを行い、わたしの掟を守って歩まなければならない。わたしはあなたたちの神、主である。5
それゆえ、あなたたちはわたしの律法と定めを守らなければならない。人がそれを行うならば、それによって生きるであろう。わたしは主である。6
あなたたちはだれも、自分の近親者に近づいて、その裸を露わにしてはならない。わたしは主である。7
あなたの父の裸、あるいはあなたの母の裸を露わにしてはならない。彼女はあなたの母である。あなたは彼女の裸を露わにしてはならない。8
あなたは父の妻の裸を露わにしてはならない。それはあなたの父の裸だからである。9
あなたの姉妹、すなわちあなたの父の娘、あるいはあなたの母の娘
の裸を、たとえそれが家で生まれたものであろうと、外で生まれたものであろうと、あなたは彼女たちの裸を露わにしてはならない。10 あなたの息子の娘、あるいはあなたの娘の娘の裸を、あなたは彼女たちの裸を露わにしてはならない。彼女たちの裸はあなた自身の裸だからである。

11 あなたの父の妻の娘、あなたの父から生まれた娘の裸は、あなたの姉妹である。あなたは彼女の裸を露わにしてはならない。
12 あなたはあなたの父の姉妹の裸を露わにしてはならない。彼女はあなたの父の近親者である。
13 あなたはあなたの母の姉妹の裸を露わにしてはならない。彼女はあなたの母の近親者である。
14 あなたはあなたの父の兄弟の裸を露わにしてはならない。彼の妻に近づいてはならない。彼女はあなたの叔母である。
15 あなたはあなたの嫁の裸を露わにしてはならない。彼女はあなたの息子の妻である。あなたは彼女の裸を露わにしてはならない。
16 あなたはあなたの兄弟の妻の裸を露わにしてはならない。それはあなたの兄弟の裸である。
17 あなたは女とその娘の裸を露わにしてはならない。また、その息子の娘や娘の娘を妻として娶り、その裸を露わにしてはならない。彼女たちは近親者であるからである。それは悪である。18
また、その姉妹を妻として娶り、その姉妹の裸を、生きている間に露わにしてはならない。19
また、汚れのために隔離されている女に近づいて、その裸を露わにしてはならない。20
さらに、隣人の妻と肉体関係を持って、自分を汚してはならない。
21 あなたは自分の子孫をモレクに捧げるために火の中を通らせてはならない。また、あなたの神の名を汚してはならない。わたしは主である。22
あなたは女と寝るように男と寝てはならない。それは忌まわしいことである。23
あなたは獣と寝て身を汚してはならない。女も獣の前に立って寝てはならない。それは混乱である。24
これらのことのいずれによっても、あなたがたは身を汚してはならない。わたしがあなたがたの前に追い払った諸国民は、これらのことすべてにおいて身を汚しているからである。
25
地は汚されている。それゆえ、わたしはその罪をその地に報い、地は自らその住民を吐き出す。26
それゆえ、あなたがたはわたしの律法と定めを守り、これらの忌まわしいことをしてはならない。あなたたちの同胞も、あなたたちの間に滞在する異邦人も、決してそのようなことをしてはならない。27
（あなたたちの前にいたこの地の民は、これらの忌まわしい行いを全て行ったので、この地は汚されている。）
28 あなたたちがこの地を汚すとき、あなたたちの前にいた諸国民を吐き出したように、この地もあなたたちを吐き出さないためである。29
これらの忌まわしい行いを一つでも行う者は、その魂さえも、その民の中から断たれるであろう。30
それゆえ、あなたたちはわたしの定めを守り、あなたたちの前に行われたこれらの忌まわしい慣習を一つも行わず、それによって自らを汚してはならない。わたしはあなたたちの神、主である。

…高慢には破滅と多くの苦難があり、淫らな行いには衰退と大きな欠乏がある。淫らな行いは飢饉の母だからである。トビト記 4:13

しかし、彼はまた、野ウサギを食べてはならないと付け加えている。何のためにか。これは私たちに意味を与えるためである。あなたは姦淫者になってはならない。また、そのような人に似てはならない。野ウサギは毎年、その受胎の場所を増やし、生きている年数だけ受胎するからである。また、ハイエナを食べてはならない。つまり、再び、姦淫者になってはならない、また、他人を堕落させてはならない。また、そのような人に似てはならない。なぜか。その生き物は毎年種類を変え、時には雄、時には雌だからである。この理由で、彼はイタチを正当に憎んだ。それは、彼らが口で不潔さゆえに悪事を働くような人に似ないようにするためである。また、口で悪事を働く不純な女たちと交わってはならない。なぜなら、その獣は口で妊娠するからである。バルナバの一般書簡 9:7-9

淫行者にとってパンはどれも甘美で、死ぬまでやめない。結婚を破る男は、心の中でこう言う。「誰が私を見ているのか? 私は暗闇に囲まれ、壁が私を覆い、誰も私を見ていない。何を恐れる必要があるのか? いと高き方は私の罪を覚えておられないだろう。」このような男はただ人の目を恐れているだけで、主の目は太陽よりも一万倍も明るく、人のすべての行いを見守り、最も奥深いところまで見通されることを知らない。主はすべてのものが創造される前からすべてを知っておられ、それらが完成した後も、それらすべてをご覧になった。この男は町の通りで罰せられ、思いもよらないところで捕らえられる。夫を捨てて他の男との間に子をもうける妻も同様である。第一に、彼女はいと高き方の律法に背き、第二に、自分の夫に罪を犯したからである。そして第三に、彼女は姦淫を犯し、他の男との間に子供をもうけた。シラ書 23:17-23

わたしの魂は三種類の男を憎み、彼らの生き方に大いに憤る。それは、高慢な貧者、嘘つきの金持ち、そして姦淫を繰り返す老いた男である。シラ書 25:2

娼婦は唾液とみなされるが、既婚女性は夫にとって死に対する砦である。
シラ書 26:22

告白、悔い改め、そして回復

義人は七度倒れても立ち上がる。しかし悪人は災難に陥る。
箴言 24:16

自分の罪を隠す者は栄えない。しかし、罪を告白してそれを捨てる者は憐れみを受ける。
箴言 28:13

わが敵よ、わたしを嘲るな。わたしが倒れても、必ず立ち上がる。わたしが暗闇に座しても、主はわたしの光となられる。わたしは主の怒りを耐え忍ぶ。わたしが主に罪を犯したからだ。主がわたしの訴えを取り上げ、わたしのために裁きを下してくださるまで。主はわたしを光の中へ導き出し、わたしは主の義を見るであろう。ミカ書 7:8-9

ですから、私たちには偉大な大祭司、すなわち神の子イエスがおられ、天に昇られたのですから、信仰を堅く守りましょう。私たちの大祭司は、私たちの弱さを理解できない方ではなく、あらゆる点で私たちと同じように誘惑を受けながらも、罪を犯されなかった方です。ですから、私たちは恵みの座に大胆に近づき、あわれみを受け、必要な時に助けとなる恵みを見いだしましょう。（ヘブライ人への手紙 4:15-16）

もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、私たちの罪を赦し、すべての不義から私たちを清めてくださいます。（ヨハネの手紙一 1:9）

しかし、悔い改める者には、主は彼らに立ち返りを許し、忍耐を失った者には慰めを与えられた。主のもとに立ち返り、罪を捨て、御前に祈りを捧げ、罪を少なくせよ。いと高き方に再び立ち返り、不義から離れよ。主はあなたを闇から健康の光へと導き、忌まわしいものを激しく憎むであろう。シラ書 17:24-26

わが子よ、あなたは罪を犯したのか。もう二度と罪を犯してはならない。過去の罪について赦しを求めよ。蛇の顔から逃れるように罪から逃れよ。近づきすぎると、噛まれるであろう。その歯は獅子の歯のようで、人の魂を殺す。シラ書 21:1-2

神よ、あなたの慈しみによって私を憐れんでください。あなたの豊かな慈しみによって、私の罪を消し去ってください。私の不義を徹底的に洗い清め、私の罪から私を清めてください。私は自分の罪を認めます。私の罪は常に私の目の前にあります。私はあなたに対して、ただあなたに対してのみ罪を犯し、あなたの御前でこの悪を行いました。それは、あなたが語るときには正しく、あなたが裁くときには潔白であるためです。見よ、私は不義のうちに形作られ、母は罪のうちに私を身ごもりました。見よ、あなたは心の奥底に真実を求め、隠れたところで私に知恵を知らせてくださる。ヒソップで私を清めてください。そうすれば私は清くなります。私を洗ってください。そうすれば私は雪よりも白くなります。喜びと歓喜を私に聞かせてください。あなたが砕いた骨が喜ぶように。私の罪から御顔を隠し、私のすべての罪を消し去ってください。神よ、私のうちに清い心を創造し、私のうちに正しい霊を新たにしてください。あなたの御前から私を追い払わないでください。あなたの聖霊を私から取り去らないでください。あなたの救いの喜びを私に回復させ、あなたの自由な霊で私を支えてください。そうすれば私は罪人にあなたの道を教え、罪人はあなたに立ち返るでしょう。私の救いの神よ、私を血の罪から救い出してください。そうすれば私の舌はあなたの義を声高らかに歌うでしょう。主よ、私の唇を開いてください。わたしの口はあなたの賛美を告げ知らせます。あなたはいけにえを望まれないからです。もし望まれるなら、わたしはそれをささげたでしょう。あなたは燔祭を喜ばれません。神へのいけにえは砕かれた霊です。砕かれた悔い改める心を、神よ、あなたは軽んじられません。あなたの御心のままにシオンに善を行い、エルサレムの城壁を築いてください。そのとき、あなたは義のいけにえ、燔祭、全焼のいけにえを喜ばれます。そのとき、人々はあなたの祭壇に雄牛をささげます。詩篇 51 篇

イエスはオリーブ山へ行かれた。そして朝早く、再び神殿に来られた。すると、すべての民がイエスのところにやって来た。イエスは座って彼らを教えられた。律法学者とファリサイ派の人々は、姦淫の現場で捕らえられた女をイエスのところに連れて来て、真ん中に立たせて言った。「先生、この女は姦淫の現場で捕らえられました。モーセは律法の中で、このような女は石打ちにせよと命じています。あなたはどのようにお考えですか。」彼らはイエスを試そうとして、こう言った。それは、イエスを訴える口実を得るためであった。しかし、イエスは身をかがめて、まるで彼らの言葉を聞いていないかのように、指で地面に何かを書き始めた。彼らがなおも問い続けるので、イエスは身を起こして彼らに言われた。「あなたがたの中で罪のない者が、まず この女に石を投げなさい。」そして再び身をかがめて、地面に何かを書き始めた。これを聞いた人々は、良心に咎められ、年長者から

順に一人ずつ出て行った。イエスは一人残され、女は真ん中に立っていた。イエスは身を起こして、女以外に誰もいないのを見て、女に言われた。「女よ、あなたの告発者たちはどこにいるのか。だれもあなたを罪に定めなかったのか。」女は言った。「だれもいません、主よ。」イエスは女に言われた。「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。そして、もう罪を犯してはならない。」ヨハネによる福音書 8:1-11

ローマ人への手紙 7:7-25
7 それでは、何と言えばよいでしょうか。律法は罪なのでしょうか。決してそうではありません。律法がなければ、私は罪を知りませんでした。律法が「貪ってはならない」と言わなければ、私は情欲を知りませんでした。
8 しかし、罪は戒めをきっかけとして、私の中にあらゆる種類の情欲を生み出した。律法がなければ、罪は死んでいたからである。
9 かつて私は律法なしに生きていましたが、戒めが来たとき、罪が生き返り、私は死にました。
10 そして、命のために定められた戒めが、死に至るものであることがわかった。
11 罪は戒めを口実に私を欺き、それによって私を殺したのです。
12 それゆえ、律法は聖なるものであり、戒めも聖なるものであり、正しく、善いものである。
13 それでは、善いものが私にとって死となったのでしょうか。決してそうではありません。罪が罪として現れるために、善いものによって私のうちに死をもたらし、戒めによって罪が極めて罪深いものとなったのです。
14 私たちは律法が霊的なものであることを知っています。しかし、私は肉の者であり、罪の下に売られています。
15 なぜなら、私は自分の行いを許さないからである。自分のしたいことはせず、憎むことを行うからである。
16 もし私が自分のしたくないことをするなら、私は律法が良いものであることを認めていることになる。
17 もはやそれを行っているのは私ではなく、私のうちに宿る罪です。
18 わたしは、わたしのうちには（すなわち、わたしの肉のうちには）善いものが宿っていないことを知っている。善いことをしたいという意志はわたしにあるが、それを実行する力が見出せないからである。
19 わたしは自分がしたい善を行わず、したくない悪を行っている。
20 もし私がそうするなら、それは私の意志ではなく、私のうちに宿る罪がそうしているのです。
21 そこで私は一つの法則を見いだす。すなわち、私が善を行おうとするとき、悪が私と共に存在するということである。
22 なぜなら、私は内なる人として神の律法を喜んでいるからです。
23 しかし、私の体の中には別の律法があり、私の心の律法と戦い、私を体の中にある罪の律法の捕虜にしているのを見ます。
24 ああ、私はなんと惨めな人間でしょう。誰が私をこの死の体から救い出してくれるのでしょうか。
25 私は主イエス･キリストを通して神に感謝します。ですから、私は心では神の律法に仕えていますが、肉では罪の律法に仕えています。

あなたがたに臨んだ試練は、人間が耐えられないようなものではありません。神は真実な

方ですから、あなたがたが耐えられないほどの試練に遭わせることはなく、試練と共に逃れる道も備えてくださり、あなたがたがそれに耐えられるようにしてくださいます。コリント人への手紙第一 10:13

その後、ユダヤ人の祭りがあり、イエスはエルサレムに上られた。エルサレムには羊市場のそばに池があり、ヘブライ語でベテスダと呼ばれ、五つの柱廊があった。そこには、盲人、足の不自由な人、体の萎えた人など、多くの病人が横たわり、水が動くのを待っていた。ある時、天使が池に降りてきて水をかき混ぜた。水が動いた後、最初に池に入った者は、どんな病気でも癒された。そこに、三十八年間病気を患っている人がいた。イエスは彼が横たわっているのを見て、長い間その状態にあることを知って、彼に言われた。「あなたは癒されたいのか。」病人は答えた。「主よ、水が動く時に私を池に入れてくれる人がいません。私が行こうとすると、他の人が先に降りてしまうのです。イエスは彼に言われた。「起き上がり、床を取り上げて歩きなさい。」すると、その人はたちまち癒され、床を取り上げて歩き出した。その日は安息日であった。そこでユダヤ人たちは癒された人に言った。「今日は安息日だ。床を運ぶのは律法に反する。」彼は答えた。「私を癒した方が、『床を取り上げて歩きなさい』と言われたのです。」そこで彼らは尋ねた。「『床を取り上げて歩きなさい』と言ったのは誰だ。」癒された人はそれが誰であるかを知らなかった。イエスは群衆がそこにいたので、すでに立ち去っていたからである。その後、イエスは神殿で彼を見つけ、言われた。「見よ、あなたは癒された。もう罪を犯してはならない。さもないと、もっと悪いことがあなたに起こるだろう。」ヨハネによる福音書 5:1-14

心を尽くしてあなたの心を守りなさい。命の泉はそこから湧き出るからです。箴言 4:23

見いだされるうちに主を求め、近くにおられるうちに主を呼び求めなさい。悪人はその道を捨て、不義なる者はその思いを捨て、主のもとに立ち返れ。そうすれば主は彼を憐れみ、私たちの神のもとに立ち返れ。そうすれば神は豊かに赦してくださる。イザヤ 55:6-7

あらゆる悪の姿から遠ざかりなさい。テサロニケ人への手紙第一 5:22

まず第一に、無から万物を創造し、形作られた唯一の神がおられることを信じなさい。神は万物を包含しておられ、ただ広大で、誰にも理解できないお方です。いかなる言葉によっても定義できず、また、心によっても理解できないお方です。ですから、神を信じ、神を畏れ、神を畏れて、あらゆる悪から遠ざかりなさい。これらのことを守り、すべての欲望と不正を捨て去り、正義を身にまといなさい。この戒めを守るならば、あなたは神のために生きるであろう。
ヘルマスの第二の書 1:1-5